



なすびの花

発行者：検査課

掲示期限：令和5年6月30日 (金)

掲示許可：総務課

時代の変化

この数年の間に、社内外において、様々な事象で、時代の変化を感じるようになりました。

特に、ITとかAIとかデジタルとか…。

ぼんやり過ごしている訳ではないつもりなのですが、いつの間にか、身近なところまで入り込んでいて、ハッとします。

自分が若かりし頃に、おじいちゃんやおばあちゃんや、新しい機械を前に、まごまごしている姿を見て、不思議に思っていました。ところが、新しい物の前でもまごまごしている自分に、愕然とします。

年齢は関係ないとは言われますが、変化に不安を感じるようになるのは、やはり自分の子供たちが成長して、新しい何かを手に行っている姿に、

「それなに？」

と思つてからです。

お客様とのやりとりを使用するWEBシステムでも、次から次へと進化していて、何を問われているのか、理解するまでにしばらくかかったりしている始末です。

会社でも家庭でも、想定外のことがかかります。

新型コロナウイルスの発生以降、正にそれまでの常識が常識でなくなり、急激に世の中の流れが変化しました。

時代が次から次へと変化していく状況は、

「VUCA (フーカ) 」

と呼ばれていて、予測が難しく、何が起るか分からないといった状態を意味します。

Volatility (変動性) ・ Uncertainty (不確実性) ・ Complexity (複雑性) ・ Ambiguity (曖昧性) の頭文字をとった造語です。

移り行く世の中で、もっと便利な仕事の進め方ができあがっているのに、全く気付かずに、今まで通りの古い方法で作業をしていることもよくあります。

柔軟に対応していくために必要なことは、

◆ 情報収集力：視野を広げる

◆ 状況把握力：正しく状況を把握する

◆ 意思決定力：対策・方法を決断する

◆ 実行力：素早く計画を実行する

といった力が求められます。

新しいことを取り入れることに対して、最初は、恐怖や不安を感じてしまいがちですが、それは進化を示していて、間違いなく便利になっていくはずなので、怖がらずに受け入れることが大切です。

時代に取り残されないように、また、想定外の出来事にも素早く対応できるように、まずは、頭を柔軟にして、デジタルを使いこなせるように学ぶ必要があります。

コンピュータと同じように、自身の頭の中身をアップデートして、しっかりと世の中の変化についていきましょう。

梅雨の季節

今年、5月の中旬辺りまで肌寒い日が続きましたね。

ニュース番組で、気象庁から、夏までにエルニーニョ現象が発生する可能性が高いと発表がありました。

この2年ほど、ラニーニャ現象の影響で雪が多い冬で、猛暑の夏となっていましたので、じゃあ今年も涼しい夏になるのかも…などと素人考えで思っていました。

ニュースでは、春まで続いたラニーニャ現象の影響が残っていて、今年も猛暑となりそうのお話でした。

ところで、『エルニーニョ現象』、『ラニーニャ現象』という言葉をよく耳にしますが、『エルニーニョ』とは、スペイン語で『男の子』を意味していて、もともとはペルー北部の小規模な暖流のことを指していました。

対して『ラニーニャ』は、スペイン語で『女の子』を意味しています。

南米沿岸付近の海水温の低くなる現象のことで、南米沿岸付近の海水温が高くなる『エルニーニョ』と対をなしているのです。

可愛らしい名前が付いていますが、南米の沿岸から、世界中の気象に影響を与える辺り、可愛らしさは程遠いですね。

過去のエルニーニョ現象下では、梅雨の季節から秋にかけて、西日本で、甚大な大雨災害が発生したことがあります。

今年の雨の季節も、普段から気象情報に注意し、防災意識を一層向上しましょう。